

部局名	健康福祉部	所属名	長寿支援課	所属長名	小川 敏行	電話	483-1151 内線2220
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4124	事務事業名称	短期人間ドック助成事業				短縮コード	経常	4124	臨時		
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	老人福祉費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		八千代市高齢者短期人間ドック助成事業実施要綱							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
<p>後期高齢者医療被保険者が、短期人間ドックを受診する際にかかる費用の一部を助成することで、健康保持増進を図るもの。 平成20年4月1日から後期高齢者医療制度が開始され、国民健康保険に加入して短期人間ドックの助成を受けていた被保険者が、国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行すると助成が受けられなくなるという状況を防ぐ必要があった。また、制度の新設に際して、幅広く後期高齢者の健康保持増進を図るため、国民健康保険に加入していたか否かを問わない制度とした。</p>												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	01	健康福祉都市をめざして					
短期人間ドックによることで、後期高齢者医療健康診査と、市民に対するガン等の検診を同時に行えるものだが、一般の検診との費用の整合性を図る必要があったため、平成21年度より助成額等の一部変更を行った。					大項目(節)	01	保健・医療					
					中項目	01	保健					
					小項目(施策)	02	疾病対策の推進					
					細項目	01	生活習慣病対策					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	短期人間ドックの受診を希望する後期高齢者医療被保険者					
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	<p>※平成20年度に実際に行ったこと: 短期人間ドックの受診を希望する後期高齢者医療被保険者に対して、費用の一部(本人2割負担。助成対象となる上限は基本検査72,000円、追加検査58,000円。)を助成した。</p> <p>※平成21年度に計画していること: 助成額を一部変更(本人負担3割、後期高齢者医療の基本検査分を含み上限42,000円。)し、継続して実施する。</p>					
意図 (何を狙っているのか)	後期高齢者が短期人間ドックを受診する際の費用を一部助成することにより、被保険者の健康の保持増進を図る。					
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外					
区分	指標	内容	単位	19年度 実績	20年度 計画	21年度 実績
対象指標	指標1	後期高齢者被保険者数	人		12,873	12,743
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1	助成対象額	円		1,359,000	3,698,616
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1	利用者数	人		35	77
	指標2					
	指標3					
上位成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

コード	4124	事務事業名称	短期人間ドック助成事業		所属名	長寿支援課	
	単位	19年度		20年度		21年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円		1,359	756	4,057
	その他	千円			2,943		
主な事業費の内訳				短期人間ドック助成(扶助費) 1,359千円	短期人間ドック助成(扶助費) 3,699千円	扶助費 4,040千円 消耗品 17千円	
人件費(B)		千円	0	2,160	2,160		2,160
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	3,519	5,859		6,217

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由	
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	対象者数は少ないが、その被保険者については市民健診と同等以上の健康の保持増進に結びついているため。	
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある		
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない		
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項		
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	対象者が毎年異なることから、目的を達成することは難しい。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない			
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項			
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	費用の助成を図ることで、各個人の健康保持増進に結びつける事業であるため。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない			
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項			
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	問題となる助成額や、他の市民との費用の差については、平成21年度の改正により解決されると予測されるため。		
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある			
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある		
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある		
		<input type="checkbox"/> 可能性がない		
		<input type="checkbox"/> 民間委託等		
<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似事務事業名称	1	実施主体(所管部署)	
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法		2	実施主体(所管部署)	
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	利用者の拡大が進めば、本事業の費用は増加するが、がん検診の費用が相対的に低下するため、市としての費用負担はほぼ変化しない。 ただし、人間ドックの受診者数が増えることによって、がん検診受診率の低下とならないための、調整が課題である。		
	<input type="checkbox"/> ない			

コード	4124	事務事業名称	短期人間ドック助成事業			所属名	長寿支援課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			利用者の実態とニーズに合わせた助成が行えるように実態を把握していく。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成21年度からの改正内容の実績を踏まえて検討していきたい。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
長期的に事業を展開する必要がある。	

所属長コメント	市民の健康増進の観点から、今後も実績と状況を見ながら検討していきたい。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり，課題解決に努め，可能なことは順次推進すべき。